

全事研岡山支部第3回理事会及び研修会 記録

日時：R6.2.27（火）14:00～16:30

会場：岡山県総合教育センター

I 開会挨拶（支部長）

地区理事の皆さん1年間お世話になりました。各部での役割、本会と会員たちをつなぐ役割を担っていただきありがとうございます。参加してもらった時には一人一人から意見をもらう機会にするためグループワーク等、取り組んできました。

これからも組織の在り方、研究会の在り方等岡山支部として、柔軟に時代に合ったもの、研究会としてすべきことを皆さんで考えながら一緒に歩いていけたらと思います。

II 議 題

1 第2回研修会の反省について（各 部）

研修部

1～5 ページ アンケートの結果について 資料のとおり

事務局 資料のとおり

2 令和5年度活動の反省について（各 部）

事務局 資料のとおり

7～8 ページ 令和5年度全事研岡山支部活動報告

- ・赤字の部分が役員会からの変更点、今後も変更があれば赤字で訂正
- ・第1回研修会と第2回研修会の会員の数と参加者を追記する。

研修部 資料のとおり

研究部

10 ページ ・全体会のみ記載しているが、チーム会も適宜実施した。

情報推進部

11 ページ ・わかりやすいHPになるように情報発信の工夫をしていきたい。

全事研岡山支部のあゆみ

- ・全事研岡山支部発足時（昭和46年度）から続けているが、理事会資料には令和5年度のページを掲載している。

3 令和5年度会計報告について（会計部）

13 ページ 会計報告作成後、利息がついているので、雑収入へ記載する。

その他 ・令和6年能登半島地震義援金について

今年度の予備費の中から、4万円支出する。

（平成28年熊本地震の時と同額とする。）

4 令和6年度支部運営について

・年間行事予定（事務局）

14 ページ 岡山支部としては役員会3回、理事会3回、総会と研修会の計画

15 ページ 数年先を見越した計画、令和9年に中国地区大会を予定しているのでこれに向けて支部として活動を進めていきたい。

地区理事より…井原市では、例年市町村の研修会が7月末から8月にかけての4日のうち3日間あるので、日程検討の際に配慮していただけたらありがたい。

・活動計画（案）（各 部）

事務局

- 16・17 ページ 第1回研修会 会場 岡山県総合教育センター（予定）4月に予約
第2回研修会 会場 おかやま西川原プラザ（確定）
第3回理事会 内容 今後の支部の運営や研修会の在り方を中心に
協議

※おかやま西川原プラザは、使用の1年前から予約可能である。
（小さい会議室については、使用の6カ月前から予約可能）
使用料については、年度をまたぐ場合は相談の上決定される。
今回は、令和6年度予算から執行予定である。

研修部

- 18 ページ 研修テーマ「地域とともにある学校を実現する組織づくり」
第1回研修会 会場 未定 → 岡山県総合教育センター（予定）
第2回研修会 会場 未定 → おかやま西川原プラザ（確定）
貢献意欲とは…「やる気、組織の中で貢献していこう」というイメージで共通理解した。

研究部

- 19 ページ 機能する…「学校経営に共同学校事務室で参画する」
スケジュール 集計・分析 12月～翌年度第1回研修会（研究部会）まで
調査結果報告 翌年度第1回研修会で行う。
研修会日時 基本は、理事会や支部研修会の午前中に設定する。

情報推進部

- 20 ページ HP での情報発信と調査について
その他

【理事会承認依頼事項】

◎岡山県政策アドバイザーの出島誠之氏に、岡山支部のアドバイザーとして依頼してもよろしいか。 → 理事承認

・総会について（事務局）

- 21 ページ 会則の改正により 総務部長 → 事務局長 に変更している。
22・23 ページ 総会までは現在の役員の名前で作成（表記の統一）
会則の改正について 地区理事は、事務局又は専門部に所属することになるが、文面の改正ができていなかったため文言を訂正する。
次回の役員会で改めて提案する。
24 ページ 新年度計画について資料作成は旧役員、総会提案は新役員が担当する。

5 令和6年度研修会の運営計画について（研修部・研究部・事務局）

- 25～26 ページ 第1回研修会開催案内【6月17日】発出、総会書面審議と同日
令和5年度は、総会のフォームと出欠フォームを一本化して集計がしやすかったが、新規加入する方も議決権行使をしないと申し込みができなかったため、令和6年度は、総会・出欠フォームと新規加入フォームを分ける。

新規加入して第1回研修会に参加したいという方がいれば、総会期間中でもあるため、総会資料について案内していただきたい。県教委後援申請については、文書発出までに承認していただけるよう早めに手続きを進める。

27～28 ページ 岡山支部セミナー開催案内文書【9月2日】発出、
11月上旬参加者申込締め切り
役員集合時間 12:30 → 未定

6 その他

・令和6年度会費の集金について

29～31 ページ 地区によっては広い範囲をまとめる地域もあるので市町村単位の提出等、柔軟な対応を行うことを確認した。

・研究部員の募集について

32 ページ 別途案内をメール等で送り、ホームページにも掲載する。

・令和6年度会員名簿の報告・理事の報告について

35 ページ 理事の報告について FAX 欄を廃止

【文言訂正】「事務局および専門部への所属、専門部業務の遂行」
→ 「事務局又は専門部への所属・業務の遂行」

・5月期報告について

37 ページ 理事が変更になる場合は、5月期報告の業務についてスムーズな引き継ぎが出来るように準備をしておくこと。

7 次回以降の予定

5月14日（火） 第1回役員会

6月4日（火） 第1回理事会（新旧理事会として開催する）

地区理事が交代する地区の旧理事にも案内を送付する。

III 研 修

・全事研セミナー報告

・令和6年度全国大会 令和6年8月9日 埼玉会館（オンライン併用）

・令和7年度全国大会 令和7年7月31日～8月1日 びわ湖ホール（オンライン併用）なるべく京都ではなく、滋賀県に宿泊をしてほしいとのこと。

・全事研会報について

令和6年6月30日号で紙媒体での配布は最終となる。今後は公式LINEにて、配布を行う予定である。

・アドバイザーボードについて

12名に委嘱した。

（事務職員の意識向上と研修体制、発展的な学校運営や学校事務について協議）

・ブルーバードプランについて

持続可能な研究会活動や会議の精選について協議している。

- ・前田 雄仁 全事研会長より
 - ・「一人のスーパー事務職員（ものすごく力を持っている人）は必要ない、一人一人の実践ができる事務職員になってほしい」
 - ・実践事例を活用して人材育成につなげていきたい。実践事例について、コメント機能の追加、表彰制度の導入、個人申し込みを可能とするなど、本部として応募しやすいように取り組んでいる。
- ・全事研セミナー講演
愛知県立大学 教育福祉学部 教育発達学科 准教授 葛西 耕介 氏 より
 - ・これからの学校、学校事務の在り方と事務職員・共同学校事務室に求められる役割について（別紙資料）
- ・理事会研修について（令和5年度の振り返りと令和6年度以降について）
- ・地区理事業務、部局内業務について

IV 閉 会（逸見副支部長）

地区理事のおかげで研修会や各地区への連絡がスムーズにできている。

県教委がコロナ禍の時に「最適解を走りながら考える」と言っていたが、今まさに変換の時期である。今後の方向性を考えるときに、理事の意見や地区の意向を大事にしながらか進めていきたい。